

イベント報告

関西・大阪21世紀協会は、上方の文化芸能や伝統行事などの実行委員会に参画し、無形文化遺産の保護・育成に向けて活動しています。

200年の歴史をもつ賑やかな伝統行事

【今宮戎神社宝恵駕行列への助成・協力】

2017年1月10日／大阪ミナミ(道頓堀～今宮戎神社)
関西・大阪21世紀協会 上方文化芸能運営委員会

今宮戎神社十日戎の奉納行事として、元禄時代に花街の誘客や商売繁盛を祈願して始まった宝恵駕(ほえかご)行列。明治から昭和(戦前)にかけては、100挺もの駕が担がれ、盛大に賑わいました。現在は経済界や地元商店会などの協力により、大阪の新春を彩る伝統行事として受け継がれています。

今年は先頭に佳世子さんが芸妓を代表して駕に担がれ、歌舞伎俳優の中村鴈治郎さん、上方落語協会会長の桂文枝さん、日本舞踊山村流宗家の山村友五郎さん、OSK日本歌劇団トップスターの高世麻央さんらが続き、道頓堀から今宮戎神社までの道のりを約2時間かけて練り歩きました。

200年以上も続くこの行事は、無形民俗文化財に指定されています。関西・大阪21世紀協会 上方文化芸能運営委員会は、宝恵駕振興会実行委員会の実施運営に携わっています。



宝恵駕に担がれる芸妓・佳世子さん
(今宮戎神社にて)



中村鴈治郎さん(道頓堀商店街にて)

北新地に福を呼び込む早春行事

【堂島薬師堂節分お水汲み祭り】

2017年2月3日／堂島薬師堂・曽根崎新地一帯
主催：堂島薬師堂節分お水汲み祭り実行委員会

大阪・キタの賑わいづくりと水都大阪の再生をめざし、2004年にはじまり今年で14回目。午後3時から堂島薬師堂(大阪市北区)で奈良薬師寺の村上太胤管主らによる節分法要が行われ、薬師寺で祈祷された「お香水(こうずい)」を参拝者の竹筒護符に汲み分ける「お水汲み」が行われました。夕刻からは隣接する堂島アバンザの特設舞台上で、薬師寺僧侶たちによる日本の歌謡の原点といわれる「声明(しょうみょう)」が行われ、招福、無病息災、商売繁盛が祈願されました。その後、北新地芸妓衆による舞の奉納や北新地ホステスたちによる「お化け(仮装)」が行われ、堂島薬師堂の弁財天の化身といわれる「龍」とともに、総勢150名の大行列が北新地へと繰り出しました。協会の堀井良股理事長は、この行事の共同実行委員長を務めています。



村上太胤管主(左)からお香水を受ける来賓の
鈴木博之氏(関西経済同友会代表幹事)
(堂島アバンザ特設舞台)



龍の巡行(北新地)

トピックス・ニュース

「真田丸」で九度山町を活性化 岡本章氏(九度山町長)が特別賞を受賞 平成28年度 関西元気文化圏賞贈呈式

2017年1月23日／リーガロイヤルホテル大阪



岡本章氏(右)と桜花昇ぼるさん
(合同祝賀会にて)



受賞者と主催者

文化・芸術・スポーツなどの分野で活躍し、関西から日本を元気に明るくした人や団体などへ、感謝と一層の活躍を期待して贈られる「関西元気文化圏賞(関西元気文化圏推進協議会・森詳介会長、関西・大阪21世紀協会も構成員の一員)。その贈呈式が文化庁芸術祭賞贈呈式と合同で行われ、和歌山県九度山町長の岡本章氏に特別賞が贈られました。

岡本氏は、人口4千人余の九度山町を活性化させるため、全国の関係者とNHKに対し大河ドラマ「真田丸」の誘致活動に取り組み、和歌山県や関西ゆかりの地の知名度向上に貢献しました。また、住民が主体となって多彩な活動を展開し、

同町の真田ミュージアムの来館者は2016年11月に20万人を突破。その活動は、地域活性化のモデルケースとして注目されました。贈呈式には、ミュージカルで真田幸村役を数多く演じてきた元OSK日本歌劇団のトップスター桜花昇ぼるさんが幸村の舞台衣裳で駆けつけ、共に受賞を喜びました。平成28年度の各賞受賞者は次の通り。

大賞：京都鉄道博物館、特別賞：岡本章(和歌山県九度山町長)、ニューパワー賞：高橋礼華・松友美佐紀ペア(バドミントン選手)、リオ五輪400メートルリレー銀メダルチーム、びわ湖ホール四大テノール。(敬称略)